

――編集委員会からのお知らせ――

人を対象とした研究の研究倫理に関するお知らせとお願い

編集委員会

2021 年度第 3 回理事会（2022 年 1 月 29 日開催）において、人を対象とした研究の研究倫理に関して、投稿規定等を一部変更することが了承されましたのでお知らせ致します。

1. 官能評価について

本学会では、人を対象とした研究は倫理審査委員会等の審査で承認されたものであることを条件としています。ただし、一般的な食材を用いて行った官能評価については、倫理審査を受けていない論文の投稿も、チェックリストによる研究倫理の確認を経ることで受け付けております。しかしながら昨今の状況を踏まえ、3 年後の 2025 年度からは官能評価も研究倫理審査委員会の承認（審査結果が「非該当」の場合はその旨記載）を必要とするように投稿規定を変更する予定です。なお、2022 年度から 2024 年度までの 3 年間は、現行通り倫理審査を受けていない論文の投稿も受け付けます。該当する研究を投稿予定の方は、投稿規定の変更時期にご注意下さい。

2. 家庭料理研究について

家庭料理研究委員会からの要請により、家庭料理研究に関する論文を投稿する際には、調査対象者から「次世代に伝え継ぐ日本の家庭料理に関する研究協力の同意書」を得ていることに加えて、「次世代に伝え継ぐ日本の家庭料理関連の投稿論文における倫理的配慮に関する確認書」（投稿論文チェックリストを含む）を提出して頂くことになりました。なお、同意書と確認書は、家庭料理 Web サイト、家庭料理研究委員会の「研究業績につなげるための参考情報」ページに掲載されております。家庭料理研究を投稿予定の方は、これらに沿った準備をお願い致します。